

報道関係各位

MQTT対応のエッジ側データ分析/DB登録用ミドルウェア「SARA」を開発 「IoT Technology 2016」に参考出品 エッジコンピューティングにおける処理速度が劇的に高速化

株式会社ジービーイー（以下、GBA）は、IoT (Internet of Things) 向けのエッジ/ゲートウェイ側におけるMQTTプロトコルに対応した、データ分析/データベース登録用ミドルウェア「開発コード: SARA (以下、SARA)」を、11月16日～18日に開催される「IoT Technology 2016」※に参考出品します。

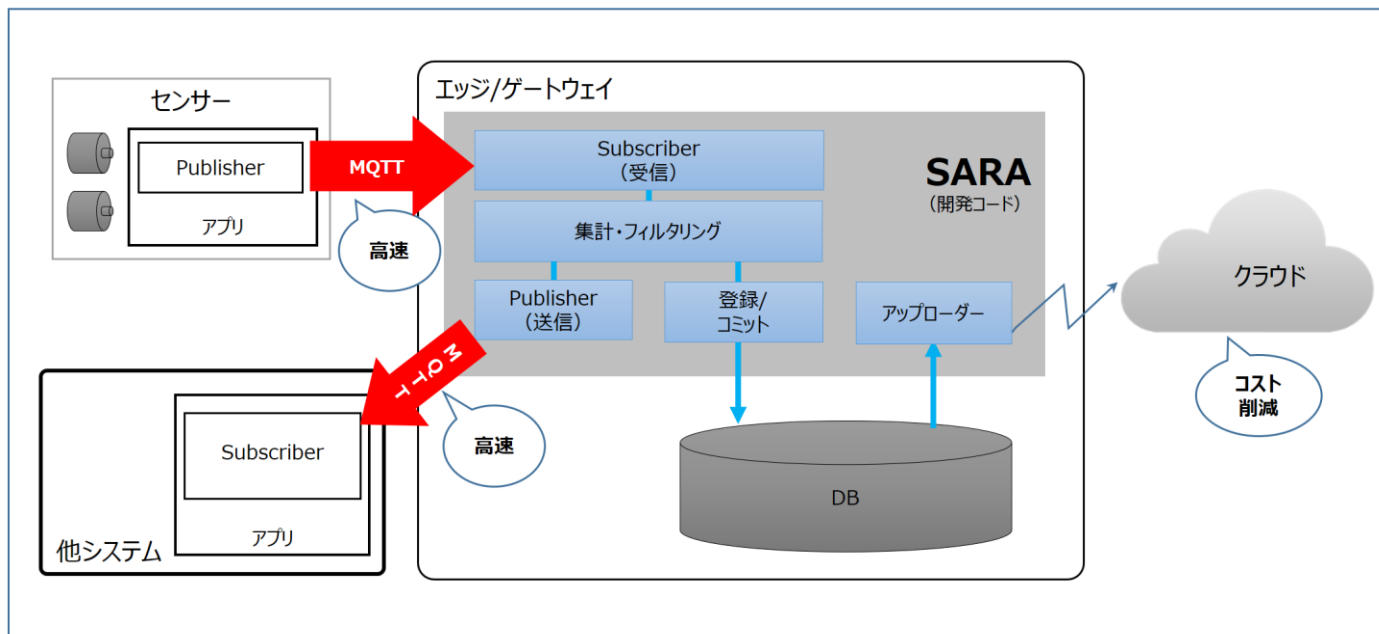
【 MQTTとは 】

MQTT は、HTTP と比較して 10～100 倍のスループット、10 分の 1 以下の消費電力と言われている超高速、且つ軽量な通信プロトコルです。MQTT は1対多、多対多、双方向の非同期通信が容易にできることから、必要なときに必要なだけのデータ連携を実現するシステムへの適応性に優れます。また低消費電力での稼働が可能なことから、モバイル環境 (WiFi/3G・4G など) での利用も効果的です。

【 SARA について 】

SARAをエッジ/ゲートウェイ側のデータベースと連携して利用することで、センサーデータを全てクラウドにアップロードせず、一次分析処理 (フィルタリング、統計処理など) 後の必要なデータのみをアップロードすることが可能となります。それにより、通信パケットやクラウド側の CPU/メモリなどのコストの削減となります。

さらに、MQTT対応のセンサーやMQTT対応の他システムとSARAを組み合わせることにより、その部分の通信が劇的に高速化され、超高速なデバイス制御を必要とするシステムでの利用に有効です。



【 SARAの開発背景と今後 】

GBAの技術者は、25年にわたり組込みデータベースの開発、実装、サポートを行っており、GBAは蓄積されたデータベース技術と経験をもとに製品の研究開発や提供、技術コンサルティングを行っている純国産のデータベース専門メーカーです。

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)のIoT推進のための「超低消費電力データ収集システムの研究開発」にも参画し、「インテリジェントデータベース技術の研究開発」を行うことが決定しています。

GBAの主力製品である速くて軽いエッジ/ゲートウェイ側のインテリジェンスDBと、MQTTを利用したセンサーネットワークをより効果的に利用するためのソフトウェアとして、SARAの開発は始まりました。

現在、IoTの普及に伴い、MQTTに対応したセンサーは多く開発されていますが、それに対応したエッジ側の環境はまだまだ整っていません。SARAは今後到来する本格的なIoT時代のエッジ/ゲートウェイ側のデファクトスタンダードなデータ分析/データベース登録用ミドルウェアを目指して、2017年1月の製品化を予定しています。

～今後の対応計画～

対応機器:各種ゲートウェイ機器

対応OS:Linux、WindowsCE

対応DB:各種組込みデータベース

今後クラウド側にMQTTを利用したアプリなどが出てきた場合は、そのアプリとの連携も積極的に進めていきます。

GBAはSARAを製品化し、インターネット回線事業者やロボットメーカーと連携し、IoT化を進めるFA(Factory Automation)関連企業や計測器メーカー、ヘルスケア製品メーカー、農業分野への導入を進めてまいります。

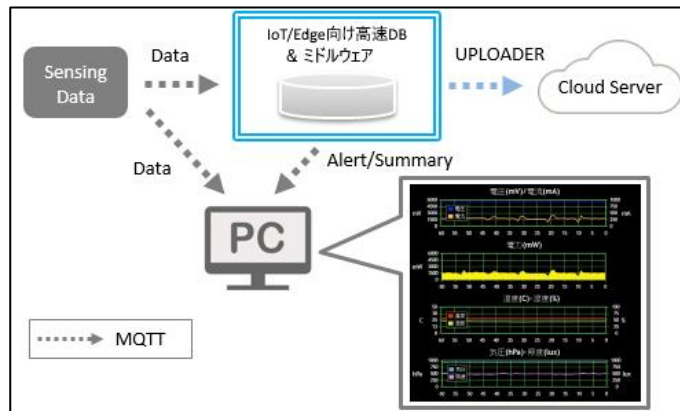
<IoT Technology 2016 出展情報>

11月16日(水)～18日(金)にパシフィコ横浜で開催される「IoT Technology 2016」の「D-23-1」ブースに出展します。

11月18日(金) 13:55～14:15、代表の岩井が
アネックスホール2F[F204]にて講演を行います。

-出展内容(デモ)-

- ・MQTTを介したデータ受信&自動登録(IoT/Edge向け高速データベース)
- ・MQTTを介したデータ配信(集計値・異常値など)
- ・クラウド上データベースへの自動送信
- ・データ可視化(グラフ)



【 会社概要 】

社 名 : 株式会社ジービーイー (英名: GBA Co., Ltd.)

所 在 地 : 〒399-0737 長野県塩尻市大門八番町1番2号 塩尻インキュベーションプラザ107号室(SIP)

代表取締役 : 岩井昇一

設 立 : 2008年5月30日

事 業 内 容 : IoT向けデータベースソフトウェアの研究開発および販売
データベースシステムコンサルティングおよびシステム開発

サイトURL : <http://www.gbac.co.jp>

本件リリースに関するお問合せ先

株式会社 Blue-Sky (GBA窓口) 阿部

TEL 03-6427-5646

E-mail : pr_ss@blue-sky.tokyo